

WaveOne® Gold User's voice

橋爪エンドドンティクスデンタルオフィス
院長 橋爪 英城 先生

効率のよいNiTi ファイル WaveOne® Gold

歯科医師を職業に選んだ理由は？

中学時代に虫歯になり根管治療をしたのですが、とても痛い思いを経験したことに加え、通っていた高校が医師や歯科医師を多く輩出している学校だったという環境から、いつか自分も治療に携われたらと思い、歯学の道を志しました。

エンド治療で重視する点は？

まず、衛生環境を重視しています。昨今の技術革新により、エンド治療で抜歯と言われた歯が残せる時代になってきましたが、エンド治療の基礎は、感染した菌をいかにゼロに近くするかということです。またそれは根管治療の目的でもあります。そのため、使う道具、機材、ラバーダムなど、すべてを細菌制御・滅菌するという事は一番気をつけています。その点“WaveOne Gold”は滅菌済パッケージのため開封後すぐに使用でき、管理や扱いがしやすいですね。



多くの製品の中からNiTi ファイル WaveOne Gold を選ばれた理由は？

当然、以前はハンドファイルを使用し、手指感覚で根管治療を行っていました。しかしNiTiロータリーファイルを使用すると、あっという間に短時間で尚且つ遙かにきれいに処置できることを知り、それ以来NiTiファイル無し



の根管治療は考えられません。数多くあるNiTiファイルの中でも“WaveOne Gold”を選ぶ理由は、シングルファイルであることと、柔軟性が高いということからです。“WaveOne Gold”はゴールドワイヤーというマルテンサイト層の弾力性のある柔らかい素材により優れた柔軟性を実現しているため、湾曲が強い難しい症例時にもとても使用しやすいです。また、シングルファイルとしてだけではなく、サイズの異なるSmallとPrimaryの2本をマルチプルファイルとして使うようにしてみたところ、非常に効率よく湾曲根管やイスマスなど細かいところも拡大できるようになりました。旧型の“WaveOne”はサイズの種類が3タイプでしたが、“WaveOne Gold”は4種に増え、治療の幅が広がったということもあり、今では約8割の症例に“WaveOne Gold”のみを使用するようになりました。



WaveOne Goldを使用する メリットを教えてください

まず、時間短縮ができるという点ですね。根管治療の理想的な回数は、グローバルスタンダードだとワンビジットもしくはツービジットつまり、1回法あるいは2回法が予後も良いと言われていています。日本の場合、保険診療の制約の中で治療をするので、場合によっては5回6回、1年に渡り治療している先生方もいらっしゃるかと思います。しかし“WaveOne Gold”を使用し少ない本数で処置をすれば、ワンビジットはともかく2回法あるいは3回法という少ない回数で根管治療を終えられ、1患者あたりの時間を短縮することができます。その後にある補綴治療に移行できるまでの時間も短くできますので、費用対効果が得られます。患者や術者の負担を軽減できることは大きなメリットですね。

また、“WaveOne Gold”は柔らかいゴールドワイヤー素材のため、湾曲根管でも過剰に切削することなく湾曲に追従した拡大ができるということ、折れる前に感覚的に事前にわかるようになったという点もメリットだと思います。NiTiファイルと言え、突然折れるというケースもあるのですが、“WaveOne Gold”は折れる前に少しファイルが伸びる感じとか、危ないなという感覚があります。そのため精神的な疲労も減少しました。

ご用命は

WaveOne Goldに更に期待することは？

今何か不自由に感じている事はないですね。強いて言えば“WaveOne Gold”のテーパーにあったペーパーポイントやガッタパーチャポイントがあれば、と思っていたのですが充足したものが発売されました。“WaveOne Gold”の規格に適合しているため、確実に充填などができます。また、カラーコードがファイルに準じているため一目で使用できるものが分かります。



NiTiファイルの導入を検討されている先生方へメッセージをお願いします

これは本当に声を大にして言いたいことなのですが、まだまだNiTiファイルは上級者向けで自分には早いと敷居を高く感じている先生が多いと思います。しかし海外では学生教育でも使われているほどスタンダードな物です。またファイルの本数が少ない製品は“WaveOne Gold”だけでなく、各社から数多く発売されています。すべて使い方はシンプルで、コストパフォーマンスも高いため、もっと敷居の低いものとして捉えていただきたいと思います。

より良い治療をしたいのであれば、“WaveOne Gold”はすごくマストなファイルだと私は思います。良い治療をすれば後々再治療は減るといったメリットは必ずあります。繰り返す様ですが、費用対効果も得られます。敷居の高いものとしてお考えいただくか積極的に使用し、良さを実感していただくと同時に周りの人にも広めていってほしいと思います。世界において日本は根管治療のレベルが低いとみられているところがすごく残念に思いますので、“WaveOne Gold”を使用し、アジアの中で日本がリーダーになれば、と思います。

販売名	一般的名称	認証・届出番号	クラス分類
ウェーブ・ワン ゴールド	電動式歯科用ファイル	認証番号:227AGBZX00033000	II (管理)
ウェーブ・ワン ファイル	電動式歯科用ファイル	認証番号:224AGBZX00096000	II (管理)
ウェーブ・ワンゴールド用ペーパーポイント	医療用スポンジ	届出番号:13B1X10236Y04120	I (一般)
ウェーブ・ワンゴールドガッタパーチャ	歯科用根管充填固状材料	認証番号:229AGBZX00015000	II (管理)

製造販売元

デンツプライシロナ株式会社

本社/〒106-0041 東京都港区麻布台1-8-10 麻布偕成ビル

受付時間:9:00~17:00(土・日・祝祭日を除く)

カスタマーサービス ☎0120-789-123 FAX:0120-120-659
<http://www.dentsply-sankin.com>